

再使用禁止

オステム セラミックブラケット

【禁忌・禁止】

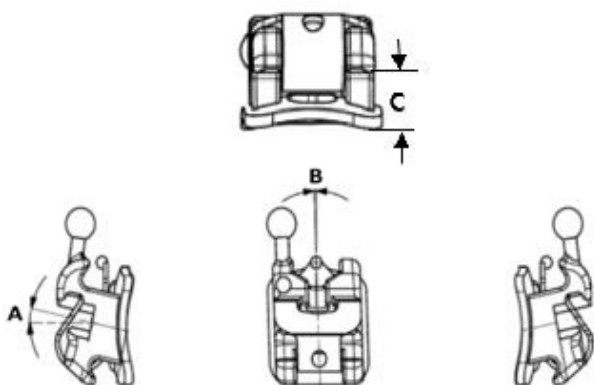
- ・ 再使用禁止
- ・ 本品は関連資格を持つ専門家のみ使用すること。
- ・ 本品はニッケル及びクロムを含有しているため、当該原材料に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・ 本品に過度な力を加え、破損されないようにすること。
- ・ 油分が接着力を低下させる恐れがあるため、素手で接着面を触らないこと。
- ・ 壊血病及び口内炎を持つ患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

1. 形状及び寸法

本品は、2 種類の手法(ROTH、MBT)に対応する形状を持つ。
又、ワイヤを装着するスロットは 2 種類のサイズ(0.018、0.022 インチ)があるが、MBT タイプは 0.022 タイプのみである。
(*H 記載のある型番はフック付きタイプである)

1) 形状



2) 寸法

A: トルク角度 B: アンギュレーション
C: ローテーション・オフセット

<MAJESTY-SLC ROTH 018 タイプ>

単位: 角度

型番	部位	A	B	C
SLC ROTH 018 #11	中切歯	5	12	0
SLC ROTH 018 #12	側切歯	9	8	0
SLC ROTH 018 #13H	犬歯	8	-2	4
SLC ROTH 018 #14H	第 1 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 018 #15H	第 2 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 018 #21	中切歯	5	12	0
SLC ROTH 018 #22	側切歯	9	8	0
SLC ROTH 018 #23H	犬歯	8	-2	4
SLC ROTH 018 #24H	第 1 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 018 #25H	第 2 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 018 #31	中切歯	2	-1	0
SLC ROTH 018 #32	側切歯	2	-1	0
SLC ROTH 018 #33H	犬歯	7	-11	2
SLC ROTH 018 #34H	第 1 小臼歯	-1	-17	4
SLC ROTH 018 #35H	第 2 小臼歯	-1	-22	4
SLC ROTH 018 #41	中切歯	2	-1	0
SLC ROTH 018 #42	側切歯	2	-1	0
SLC ROTH 018 #43H	犬歯	7	-11	2
SLC ROTH 018 #44H	第 1 小臼歯	7	-11	2
SLC ROTH 018 #45H	第 2 小臼歯	-1	-22	4

<MAJESTY-SLC ROTH 022 タイプ>

型番	部位	A	B	C
SLC ROTH 022 #11	中切歯	5	12	0
SLC ROTH 022 #12	側切歯	9	8	0
SLC ROTH 022 #13H	犬歯	8	-2	4
SLC ROTH 022 #14H	第 1 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 022 #15H	第 2 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 022 #21	中切歯	5	12	0
SLC ROTH 022 #22	側切歯	9	8	0
SLC ROTH 022 #23H	犬歯	8	-2	4
SLC ROTH 022 #24H	第 1 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 022 #25H	第 2 小臼歯	0	-7	2
SLC ROTH 022 #31	中切歯	2	-1	0
SLC ROTH 022 #32	側切歯	2	-1	0
SLC ROTH 022 #33H	犬歯	7	-11	2
SLC ROTH 022 #34H	第 1 小臼歯	-1	-17	4
SLC ROTH 022 #35H	第 2 小臼歯	-1	-22	4
SLC ROTH 022 #41	中切歯	7	-11	2
SLC ROTH 022 #42	側切歯	2	-1	0
SLC ROTH 022 #43H	犬歯	7	-11	2
SLC ROTH 022 #44H	第 1 小臼歯	-1	-17	4
SLC ROTH 022 #45H	第 2 小臼歯	-1	-22	4

<MAJESTY-SLC MBT 022 タイプ>

型番	部位	A	B	C
SLC MBT 022 #11	中切歯	4	17	0
SLC MBT 022 #12	側切歯	8	10	0
SLC MBT 022 #13H	犬歯	8	0	0
SLC MBT 022 #14H	第 1 小臼歯	0	-7	0
SLC MBT 022 #15H	第 2 小臼歯	0	-7	0
SLC MBT 022 #21	中切歯	4	17	0
SLC MBT 022 #22	側切歯	8	10	0
SLC MBT 022 #23H	犬歯	8	0	0
SLC MBT 022 #24H	第 1 小臼歯	0	-7	0
SLC MBT 022 #25H	第 2 小臼歯	0	-7	0
SLC MBT 022 #31	中切歯	0	0	0
SLC MBT 022 #32	側切歯	0	0	0
SLC MBT 022 #33H	犬歯	3	0	0
SLC MBT 022 #34H	第 1 小臼歯	0	-12	0
SLC MBT 022 #35H	第 2 小臼歯	0	-17	0
SLC MBT 022 #41	中切歯	0	0	0
SLC MBT 022 #42	側切歯	0	0	0
SLC MBT 022 #43H	犬歯	3	0	0
SLC MBT 022 #44H	第 1 小臼歯	0	-12	0
SLC MBT 022 #45H	第 2 小臼歯	0	-17	0

2. 原理

本品は、セルフライゲティングブラケットであり、歯面に接着させ、ブラケット上のスロットに歯列矯正用ワイヤを固定させることで歯に力を与え、歯列を矯正するものである。

3. 原材料

酸化アルミニウム、ニッケル-コバルト-クロム-モリブデン合金、パブリックペイント、シリコンゴム
ニッケル含有量: 37wt%以下

【使用目的又は効果】

本品は、歯又は他の器材につけて矯正力を付与するために用いる。

【使用方法等】

【ブラケットの付着方法】

1. 歯の表面を洗浄し、完全に乾燥させる。
2. 歯の表面にブラケットが固定しやすいよう、エッチングする
3. 識別点を確認し、ブラケットを選択する。
4. 矯正用鉗子もしくは専用オープナーを使用し、インナーガイドを除去する。
5. ブラケットベースに接着剤を塗る。
6. 接着は、接着剤製造メーカーの指示に従って行う。
7. ブラケットを歯に付着し、しっかり密着されるよう軽く押す。
8. ブラケットを付着した後は、直ちに識別点を除去し、なおかつ余剰な接着剤を除去する。
9. スロットの大きさに適している矯正用ワイヤを選択し、スロットに装着する。
10. 指を利用し、クリップを閉じる。

【ブラケットの除去方法】

1. 装着された矯正用ワイヤ及びアクセサリ等を除去し、クリップを閉じる。
2. フライヤーがブラケットをしっかりと掴めるように、角に残っているレジン除去する。
3. 下の図のようにディボンディングプライヤーを持ち、歯齦咬合面に位置させる。

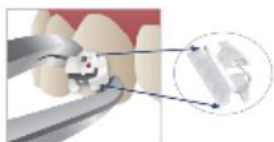


図 1

4. ディボンディングプライヤーを歯齦の方向に傾け、ブラケットを除去する。



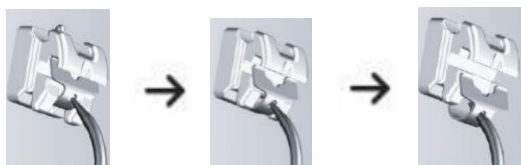
図 2

【クリップの開け方】

1. 専用オープナーの球型の凹みのある先端部をブラケット上部のボールにはめ、下の方向に押す。



2. 専用オープナーの細く尖っている先端部をブラケット上部のオープンホールに差し込み、下の方向に引っ張る。



【本品に使用可能なプライヤ及びオープニングツール】

販売名	一般的名称	届出番号
オステム ディボンディングプライヤ	歯科矯正用 プライヤ	13B1X10106000117
オステム ブラケット オープニングツール	歯科矯正用 結さつ器	13B1X10106000118

【使用上の注意】

1. 本品は、特集な前処理はしないでください。
2. エナメル質損傷を防ぐため、本添付文書の指示に従ってください。
3. ワイヤを配置する際、スロット内に完全に固定されているか確認してください。
4. ブラケットの破損を防ぐため、ライガチャーワイヤを切断したり、重いアーチワイヤを結合する間は、ブラケットに直接当たらないようにしてください。
5. 光硬化接着剤を使用してブラケットを接着することを推奨します。
6. ブラケット除去の際、高速デボンディングバーもしくは接着剤除去用プライヤを用いて接着剤を除去してください。
7. 本品が変形、破損されている場合、使用しないでください。
8. 本品のインナーガイドは、歯に付着される前にブラケットから除去してください。
9. 本品の識別点は、ブラケットが歯に付着された後、直ちに除去してください。

【保管方法及び有効期間等】

包装パッケージもしくは密閉された箱に入れ、直射日光を避け、常温で保管。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

選任製造販売元：株式会社 OSSTEM JAPAN

東京都品川区上大崎四丁目 5 番 37 号

TEL：03-5747-9441／FAX：03-5747-9442

製 造 業 者： OSSTEM ORTHODONTICS Inc.

(大韓民国)